

《 ATパネルJに関する資料 》

●ATパネルJとは

ATパネルJとは、グラスウールガラスクロス貼りにインクジェット印刷をした材料となります。
不燃・断熱・吸音材・F☆☆☆☆品となります。
完全受注生産品となります。

●用途

壁・天井に使用する簡易内装材(準化粧材)
※店舗、テーマパーク、アミューズメントパークなどに使用

●表面印刷について

データを頂きガラスクロス表面に印刷をします。グラスウール材の黄色が多少表面に反映します。

データ色調整も可能ですが、データによって色調整が難しい場合もありますので、都度お打合わせが必要です。

基本事前にお打ち合わせが必要となります。また、場合によっては、サンプル作成も必要となります。(別途、サンプル作成費用がかかります)

●グラスウールについて

グラスウール対応品種に関しては下記の通りとなります。

密度; 64、80、96kg/m³

厚み; 25~50mm

寸法; グラスウール原板寸法以下

※密度によって、製造可能寸法が異なりますので弊社へお問い合わせください

●ATパネル 使用上の注意事項

グラスウール材は木や石と違い柔らかい材料となる為、仕上具合に限界があります。
下記、注意事項をご確認ください。

- 1, ガラスクロス表面に多少、グラスウールの凹凸が生じる場合があります。
- 2, グラスウールは柔らかい為、表面にシワが生じてしまう場合があります。また、角が出にくい場合があります。
- 3, グラスウールの焼き具合によっては、多少ガラスクロスの表面色に違いが生じる可能性があります。
- 4, 施工場所によっては、内部結露が生じる場合があります。
- 5, 通気によっては、表面に汚れが生じます。
- 6, 荷扱いに十分ご注意ください。

●ATパネルIJ加工の流れ

- 1, ATパネルIJに使用するグラスウール・ガラスクロス(印刷前)について
製造依頼をメーカーにしなくてはならない場合、2～3週間位かかる場合があります。
※在庫がある場合もあります
- 2, ATパネルIJ印刷用材料製作(印刷前の材料加工)
ATガラスクロス、グラスウールの材料が整いましたら、加工場にてATパネルの加工に入ります。納期は、加工場で物件受注状況によって異なりますので都度弊社へご確認下さい。
- 3, ATパネルIJ印刷
上記、2の材料を印刷工場に納入し印刷を行います。事前打ち合わせが出来ていれば直ぐに印刷をすることはできますが、納期は印刷工場の状況で決定します。

●梱包について

梱包につきましては、基本GW原板のコバ当て再利用となります。コバ当てをしたあとにポリ袋へ入れ、PPバンドとめが基本となります。
(仕様によっては、ダンボールなど梱包を変える可能性もあります)
基本商品ラベルは無しとなります。

●密度、寸法公差について

基本寸法公差は、一般寸法品そのまま使用する為、グラスウールメーカーの寸法公差となります。(密度 $\pm 4\text{kg}/\text{m}^3$ 、厚み+3 -2、幅+10 -3、長さ+10 -3)

●表面印刷の色あせについて

ATパネルIJは、紫外線に弱い材料となります。施工場所によって異なりますが、表面印刷の色落ちは徐々に3年位してから始まってきます。
※新商品ですので実績はありません。あくまでもインクジェット印刷の基本的な考えとなります。

★その他、不明な点がございましたら、弊社へお問い合わせ下さい。



徳永産業株式会社

TOKUNAGA INDUSTRIAL CO., LTD

お問い合わせは建材部迄

TEL 03-3573-1751

FAX 03-3571-8324